

観てから読むか、 調べて臨むか。

歌舞伎界の最新情報がつまった公式データブック、
大幅にボリュームアップして、この春もお目見得！
観劇の前にも感激の後にも、きつとお役に立ちます。



●昭和47年4月5日撮影 片岡愛之助 五右衛門



●昭和47年4月5日撮影 片岡愛之助 五右衛門



片岡愛之助 六右衛門

高橋正徳 六右衛門

八面六臂の活躍を見せた平成25年。大阪松竹座で2月と10月、二度の座頭公演を成功させ、上方歌舞伎界の起爆剤となった。2月は四役を動けた『新八太伝』、『GEMON』、『石川五右衛門』と新作歌舞伎を二本、10月は『夏祭浪花』の団七郎兵衛、上方の演出で金通しに挑み、歌舞伎ファンのおすそ分け。ほかにも浅草歌舞伎『毛谷社』の六助におおらかで骨太の味があり、市川海老蔵の昇龍を相手に演じた『勘十郎』の富樫と浅葱の衣装が似合った。忘れてはならないのが映像での活躍で、テレビドラマ『平沢直樹』で演じた黒崎役で人気が発見、端正な容姿に豊かな声質と素質に恵まれた花形ますます活躍の幅を広げよう。

▼昭和47年3月4日生まれ。56年12月11代目片岡仁左衛門の部屋子となり、南座『勘十郎』の太刀持首役で片岡千代丸を名のり初舞台。平成元年1月片岡秀太の養子となり、大坂中座『勘十郎』の鼓河次郎ほかで六代目片岡愛之助を襲名。6年名譽昇進。

(竜岡)

「あの俳優さんのこと、もっと知りたい！」
「ステキな舞台姿を手元で見たい！」

全歌舞伎俳優292名の最新プロフィールを、
俳優自らセレクトしたカラー舞台写真と、
演劇評論家による書き下ろしコメントとともに掲載。
大幅にページも増えて、見ごたえ・読みごたえ十分です。

「刀や煙管で役柄がわかるの？」
「小道具と大道具のちがいは？」

特集《歌舞伎の小道具》では、裏方への綿密な取材をもとに、
その種類や役割、実際の製作・準備の過程から、
芝居への理解が深まる約束事まで、やさしくご紹介します。
意外と知らない“刀”の構造も、くわしい図解でバッチリ！



歌舞伎座

歌舞伎の殿堂としてわが国が世界に誇る歌舞伎座は、年間を通じて歌舞伎を毎月上演している唯一の劇場でもある。8年間の全面改装工事を終えて、平成25年4月に最新の設備と内装で数々く新装開場した。一年にわたり新装開場を行った。明治22年(1889)に開場した第一歌舞伎座から125年の歩みの文化の発展とあわせて、常に革新と変化を続ける近代日本の文化の発展とあわせて、手頃な料金で気軽に観劇できる一層見客も増えている。

電話	03-3545-6800
チケット予約	03-3545-6800 (午前10時～午後6時)
ネット予約	03-6745-0888 (午前10時～午後6時)
パソコン	チケットWeb松竹(24時間受付)
携帯電話	http://www1.ticket-web-shochiku.com/
所在地	http://www1.ticket-web-shochiku.com/
交通	〒104-0061 東京都中央区銀座4-12-15
HP	東京メトロ日比谷線(東銀座)または都営地下鉄浅草線(銀座) http://www.shochiku.co.jp
座席数	1,964席(一歳児席を含む)

「二人はどこ？ 義兄弟？ 叔父甥？」
「チケットを取るにはどうしたら…？」

襲名や結婚であらためて気になる《俳優家系図》、
カラーで見やすい座席表の付いた《劇場案内》など、
役立ツインフォメーションがぎっしり。
演奏家や演出家・振付家のプロフィールも載っています。

歌舞伎上演劇場と
全国主要書店で発売中！
日本俳優協会に直接注文もできます。

かぶき手帖 2014年版

定価 本体1,482円＋税 大型文庫本サイズ [110×160mm] 全352頁
【編集・発行】公益社団法人日本俳優協会＋松竹株式会社＋一般社団法人伝統歌舞伎保存会
【お申込み・お問合せ】公益社団法人日本俳優協会
03-3543-0941 http://www.actors.or.jp

